（一社）防府薬剤師会だより

清流

第127号
2016.1.1

防府天満宮（撮影：木村紘明）

目次

新年ご挨拶 …… 1
気ままトーク(カワムラ薬局　河村　祐子) …… 2
服薬指導の実例(三栄堂薬局　藤原　笑美) …… 3
薬局紹介(済生堂中央薬局　野口　泰子) …… 4
こんにち和 …… 5
生涯教育 …… 6
会員の動き …… 7
第 14 回防府三師会ゴルフコンペ報告 …… 7
定例理事会報告 …… 8
三師会健康フォーラムを終えて
　(防府リハビリテーション病院　三堀　史郎) …… 10
　(家本薬局　家本　亜希子) …… 11
山口健康福祉センターからのお知らせ …… 12
学校薬剤師の一年
　(防府学校薬剤師委員会委員長　山内　裕之) …… 13
防府健康フェアについて(桑陽病院　竹光　茂樹) …… 14
山口県薬剤師会と防府薬剤師会協同事業について …… 15

編集後記 …… 16

―　新年ご挨拶　―

(一社)防府薬剤師会会長　福田　淳子

新年明けましておめでとうございます
会員の皆さまにおかれましてはご家族とご一緒にお健やかに新年をお迎えになられましたことお慶び申し上げます。

光陰矢の如し。１年の経つのは早いものですね。昨年は終戦７０周年を迎えた節目の年でもありました。安保法制の改正など歴史的にも大きな節目の年のように思います。私個人にとっても、「古代稀なる人」の仲間入りをいたしました。母は百歳を迎えました。終戦後満州からの引き上げには６人の子供を一人も欠かすことなく連れて帰ってくれました。当時のことよく話してくれていた母が百歳を迎え、安部総理から「銀杯」を頂きました。今回までは純銀だそうです。高齢化が進んでおり、百歳になる方が全国で６万人もいるそうです。これに、係る財政も大変のようです。

おまけに、私も古希を迎えほんとに、老老介護の真っただ中、この１年間を無事に過ごすことができますように！という思いでいっぱいです。

本年は診療報酬の改正の年でもあり、すでに皆さまも周知の通り厳しい改正になるようです。社会保障改革と税の一体改革と称して薬局がターゲットになっています。今後どうすれば良いのか戸惑うばかりです。

我々薬剤師はお互い手を携えて助けあっていかねばならないと思っています。

防府薬剤師会では在宅推進委員会を中心に多職種連携のワークショップを開催し、他職種の方々との顔の見える関係作りが進んでおります。防府市においても医療と介護の切れ目のない連携の推進協議会が持たれています。今からでも遅くありません、積極的に在宅医療に取り組んで行かねばならないと思っております。地域、市民の皆様に在宅医療に薬剤師も関って行けることを周知して頂く努力が必要と思っています。

２月２１日（日）に「防府薬剤師会健康フォーラム」が予定されています。全会員の皆様にご協力お願いいたします。狭間研至先生にご講演いただくこととなっております。これからの、薬剤師の生き方などご教授頂きたいと思います。又、広島大学森川教授のご指導の下血液採取による血液検査など予定してますので、このような場で血液採取の研鑽を積んでいただきたいと思っています。子供たちを対象としたいろんなゲームや野菜ソムリエの柳井さつきさんによる料理教室等など楽しみが沢山あります。

そして、今年は会長選挙の年でもあります。薬剤師会の事業に興味をお持ちいただき、参加しより良い防府薬剤師会に向けてご協力くださいますようお願いいたします。事務長も交代し刷新を図っております。いろんなことを想い、今年１年も宜しくお願いいたします。

― 気ままトーク ―

古き良きもの

カワムラ薬局　河村　祐子

わが家は三世代同居です。長男が生まれたとき義祖母が生きていたので、一時期四世代同居だった時もあります。

だから家が古い！しかも、増築・改築をくり返しているので家の中は迷路のような間取りです。子供の友達が遊びに来て、かくれんぼして大騒ぎしておりました。2カ所ある階段の1つは昭和中期の建造物なので、今の建築法ではゼッタイにありえない急勾配、それがまたおもしろい、と人気でした。

さて古い家にはとにかく物が多いです。あらゆる収納箇所に物が詰まってます。義祖母の嫁入り道具、義母の道具、そして私が持ち込んだものがいろいろ詰まってます。

ずいぶん前に台所の戸棚に何があるのだろう、と引っ張り出してみました。すると、いろんなお菓子作りの道具が出てきました。義母に聞くと「それね。子供が小さい頃お菓子の手作りにはまってね」との答え。（その子供は今では50歳のオジサン。40年ぐらい前の道具かしら？）この人は凝ると徹底する人だったので、ホントにいろんな道具をそろえてありました。

クッキー型やプリン型、この辺りはもっている人も多いと思います。18 ㎝のケーキ型、パウンドケーキの型、ドーナツの型、ババロアの型、アイスクリームのスタンド、パン作りの道具、ホットサンドの型、ワッフルの型、そしてなんと、たい焼きの型。本棚にはお菓子大百科なるレシピ本。これだけあればいろいろ作りたくなり、私も子供が小さい頃一緒に楽しみました。

寒い日、「外に遊びに行きたくないが家にいると退屈だ」というときにお菓子作りをすると一大イベントに早変わり。特にお気に入りが、たい焼きの型で、ホットケーキミックスと市販のあんこで美味しく焼けます。

1回に2個焼けるけれど、大人数では皆待ち切れなくて、焼けるそばからなくなっていくのも楽しい思い出です。

今は面倒となりまた台所の戸棚にきちんと収まっております。次に、日の目を見るのはいつの日でしょうか？

― 服薬指導の実例 ―

三栄堂薬局 藤原 笑美

こんにちは。三栄堂薬局の藤原です。三栄堂薬局では主に皮膚科の処方箋を受けていますので、外用薬の服薬指導の時に気を付けている事について書こうと思います。

一番気をつけている事は、薬を先生の意図通りに使ってもらう事です。間違った使い方では十分に効果が出なかったり副作用が起こりやすくなったりするだけでなく、先生が薬の効果を正しく判定する妨げにもなるからです。

外用薬で一番よく使われるのはステロイドです。未だにステロイドというと身構える方が多いので通常は「炎症を抑える薬」と説明しています。その方が抵抗を示さず塗ってくれるようです。ただ、特にステロイドを気にする方には、そうである事をきちんと伝えています。ランクや今の症状に必要な強さのものが出されている事、先生の指示を守って使えば心配ない事を説明し、安心して塗って貰えるように努めています。

「塗り薬を塗って日光に当たるとシミにならない？」という質問もよく受けます。炎症後の色素沈着が外用薬のせいでシミになったと誤解されたまま広まっているのですが、その都度よく説明して誤解を解いています。

薬を塗るのに慎重な人がいれば、逆に適当になってしまう人もいます。例えば痒いからと勝手に塗る回数を増やしてしまう方には、塗っただけ効果が出るものではない事を説明し、指示通りの使い方で効果が不十分ならその事を先生に相談するように促します。長く使っているうちに薬の使い分けや使用部位が曖昧になってしまった方とは一緒に先生の指示を再確認します。

塗る期間にしても、症状によって一時的な塗布でいい場合と次の受診まで続けた方がいい場合があるので、いつもどちらだろうというのは意識しています。アトピー性皮膚炎などの慢性的な症状で、良くなったら薬を止めてしまい再燃してからまた受診するという事を繰り返す方がいます。そんな時は、良い状態を維持するためにも良くなった頃に再受診し、その時の症状に合った薬を出してもらうよう説明しています。

たかが塗り薬、されど塗り薬で、その使い方がＱＯＬに大きく影響してくる事もあります。内服でも同じ事ですが、なるべく正しく使ってもらい、患者さんの皮膚の健康の為に役立つ事ができればと思っています。

― 職場紹介 ―

済生堂中央薬局

野口　泰子

こんにちは。済生堂中央薬局の野口泰子です。当店は、昭和５７年に建設されて以来、防府イオン店で開業しています。１度大改装があり今の場所に移動して既に１７年になります。今では、娘も薬剤師になり、代表取締役としても良き指導者とし、成長してくれています。当店のスタッフは、薬剤師２名・登録販売者２名・一般従事者４名の総勢８名の女性ばかりです。防府イオン店内という事もあり、年内無休の為、交代制で OTC 販売と調剤業務と幅広く行っています。

１０年前は４割を占めていた調剤が、今年になって５割に上がりました。処方箋枚数は、長期処方などの影響もあり、年々減っていますが、今年になって高額の医薬品が処方されるようになった影響でしょう。

当店の立地条件からか長年に渡り、北は東京から南は福岡など多岐にわたり、また時間外や日・祝日の突然の持ち込みも多く、この１年をみても８４の医療機関の処方箋を調剤しました。それに伴う医薬品在庫数も９００品目と総合病院並みに在庫しています。それでも薬が揃わず、週明けお渡しの了解得て調剤する事もあります。最近は、スマホやネットを利用し薬局機能情報で開局している薬局を検索して来局される事もあります。

最近少しずつ増えてきたのが、医療用医薬品（排卵検査薬・生理予定日当日から検査可能妊娠診断補助試薬）です。ネットで検索、友達から聞いて市内外から来店されています。他に第１類医薬品の育毛剤は、東北で周囲に取り扱っている薬局が少なくなかなか継続購入できないという理由で、実家の防府に帰省した時にまとめて購入される方や、ロキソニン S®等も薬剤師が常時滞在していることでいつでも買える利便性などから、月に約３０個、要指導医薬品についても月に１～１５個販売している状況です。

最近では、「かかりつけ薬局」としてさまざまな相談を受ける事もあります。

ご家族が「おくすり手帳」を持参されジェネリックと先発で同じ薬が同時期にそれぞれ別々の医療機関で出ているが、この薬は同じ成分ではないでしょうか？という相談もありました。確認してみると確かに重複していました。どちらも院内処方で出されていました。そこで、片方のみ服用して、次回それぞれの医師に伝えるように説明しました。かぜ薬や鎮痛薬・胃薬購入の際も最近は患者様自身も「おくすり手帳」の利用方法をよく理解されているようで、持参して購入されるお客様も増えてきています。ただ、相互作用をみる時も OTC 薬には、５種類以上の薬品が配合になっているものもあるので、注意が必要です。

日祝日など店内イベントも行われた際に、どこかで見たようなゆるキャラが店前を通っている事もあり、思わず２ショット写真を撮ったりと、メリハリのある業務を行っています。

― こんにち和 ―

ふりがな　こばし　たけとう
氏名：小橋　長任

血液型：A 型
出身大学：福山大学（平成 25 年度卒）
勤め先：新くわのやま薬局
趣味：ロードバイク
好きな言葉：為せば成る、為さねばならぬ、何事も
ひとこと：薬剤師一年目です。皆様方のご指導よろしくお願いします。

ふりがな　おおば　るな
氏名：大庭　瑠菜

血液型：A 型
出身大学：福岡大学　（平成 26 年度卒）
勤め先：会営国分寺薬局
趣味：ショッピング、音楽鑑賞
ひとこと：よろしくお願いいたします。

ふりがな　おがた　ゆうじ
氏名：小方　悠司

血液型：A 型
出身大学：北陸大学（平成 25 年度卒）
勤め先：フタミ薬局防府店
趣味：釣り、テニス観戦
好きな言葉：栄光に近道なし
ひとこと：　よろしくお願い致します。

ふりがな　やすむら　みき
氏名：安村　美紀

血液型：B 型
出身大学：近畿大学（平成 26 年度卒）
勤め先：山口県立総合医療センター
趣味：映画鑑賞
好きな言葉：継続は力なり
ひとこと：　よろしくお願いします

― 生涯教育 ―

○ 9 月 10 日（木） 出席者数：18 名（薬剤師数 16 名　内会員数 16 名）　防府医療圏生涯学習研修会

JPALS コード「35-2015-0094-101」

「Great hotels Guests love」　ANA クラウンプラザホテル宇部　久保 政明 先生

○ 9 月 17 日（木） 出席者数：25 名（内薬剤師数 24 名　内会員数 24 名）　防府医療圏生涯学習研修会

JPALS コード「35-2015-0095-101」

「電子版お薬手帳の取り組み方について」 株式会社 STNet ヘルスケア IT 推進部　佐竹 伸太郎 先生

○ 9 月 25 日（金） 出席者数：41 名(内薬剤師数：19 名　内会員数 14 名）　防府医師会共催学術講演会

JPALS コード「35-2015-0096-101」

「糖尿病治療の新たなる展開～DPP-4 阻害薬、SGLT2 阻害薬をいかに使いこなすか～」

東京慈恵会医科大学附属第三病院 糖尿病・代謝・内分泌内科 診療部長 森 豊 先生

「開業医から見る糖尿病治療～パネルディスカッション～」

座長 山口県立総合医療センター 内分泌・代謝・糖尿病科

診療部長 内科系主任部長 井上 康 先生

○ 10 月 8 日（木） 出席者数：6 名(内薬剤師数：6 名　内会員数 6 名）　操薬トーク in 防府

JPALS コード「35-2015-0120-101」

「最新の医薬関連情報（8～9月度）とマイクロTDMの理論と実践」

広島大学大学院医歯薬学総合研究科 教授　森川 則文 先生

○ 10 月 14 日（水） 出席者数：43 名(内薬剤師数：21 名　内会員数 17 名）防府市 呼吸と心臓を勉強する会

JPALS コード「35-2015-0121-101」

「イナビル吸入粉末剤 20mg に関する情報提供」　第一三共株式会社

症例検討「治療に難渋している顕微鏡的多発血管炎の1症例」

山口県立総合医療センター 研修医 濱田 和希 先生

ﾐﾆﾚｸﾁｬｰ「山口大学における経カテーテル的大動脈弁留置術（TAVI）の経験

山口大学大学院医学系研究科 器官病態内科学 助教授 岡村 誉之 先生

「呼吸器感染症の診断と治療戦略～インフルエンザを中心に～」

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 病態解析・診断学分野教授 柳原 克紀 先生

○ 10 月 24 日（木） 出席者数：22 名（内薬剤師数 22 名　内会員数 20 名）　操薬とーく in 防府

JPALS コード「35-2015-0122-101」

「指先血液採取による健康チェック実習について」

広島大学大学院医歯薬学総合研究科 教授　森川 則文 先生

○ 10 月 30 日（金）出席者数：45 名（薬剤師数 25 名　内会員数 20 名）　防府医師会共催学術講演会

JPALS コード「35-2015-0123-101」

「EPA/DHA と生活習慣病～ω3系多価不飽和脂肪酸による脂質・免疫・炎症への影響」

東邦大学医療センター佐倉病院 糖尿病・内分泌・代謝センター

教授 龍野 一郎 先生

○ 11 月 12 日(木) 出席者数:18 名(薬剤指数 18 名 内会員数 18 名) 防府医療圏生涯学習研修会

JPALS コード「35-2015-0143-101」

「耳鼻咽喉科における薬物治療の実際」

山口県立総合医療センター 耳鼻咽喉科 診療部長 竹本 剛 先生

○ 11 月 27 日(金) 出席者数:53 名(内薬剤師数:29 名 内会員数 25 名) 防府医師会共催学術講演会

JPALS コード「35-2015-0144-101」

「ネキシウムカプセルに関する情報提供」 アストラゼネカ株式会社

「日常診療において知っておくべき消化管傷害」

香川県立中央病院 院長補佐・消化器内科診療科長 稲葉 知己 先生

― 会員の動き ―

◇入会◇

濱本 理恵	えびす薬局
中村 直樹	ふたば薬局
長尾 瞳	そうごう薬局三田尻店
青木 千穂	そうごう薬局三田尻店

◇退会◇

松野 麻由	ふたば薬局
牧野 泰孝	佐波薬局
河野 真実	そうごう薬局三田尻店
玉野 敏彦	フタミ薬局
福間 珠子	いくも薬局天神店

◇変更◇

手山 三十鈴 防府胃腸病院 → 無所属

― 第 14 回防府三師会ゴルフコンペ報告 ―

第 14 回防府三師会ゴルフコンペが 2015 年 11 月 3 日宇部 72 カントリークラブ西コースにて開催されました。

優勝は家本哲夫先生（佐波薬局）、また河鍋武史先生（フェアリー薬局）が 84 というすばらしいスコアで準優勝とベストグロスを獲得されました。

普段話す機会の少ない医師や歯科医師の先生と交流できる数少ない機会かと思いますので、これまで参加されたことのない先生方も参加されてみてはいかがでしょうか？

― 定例理事会報告 ―

平成 27 年度 第 7 回 定例理事会議事録

開催日時 :平成 27 年 10 月 7 日(水)19:30～22:10
開催場所 :防府薬剤師会館
出席理事 :福田、木村、三堀、椎木、原田、舟谷、越智、山内
欠席理事 :白野、吉岡、福田(太)、竹光
欠席監事 :松村、笠原

議 題

【協議事項】

1.健康フォーラムの最終確認(三堀副会長)

2.納涼会の反省(木村副会長):予想外の雨で室内利用となり、進行も予定通りではなかったが、151 名(昨年並み)参加者があった。時期的に 9 月第 1 週が望ましい。

3.おくすり管理箱の取扱いについて(特許申請を踏まえて)(木村副会長):【在宅推進委員会の検討内容】特許を取りたくて行っている訳ではない。障害者雇用の面からも継続したい。在宅支援が重要であり、心促協会への移管は問題ない。【協議内容】心促協会として譲渡は有難いが薬剤師会の協力は必要である。心促協会へ移管するが、今後もアドバイス、サポートを継続する。

4.一般社団法人防府薬剤師会会員規程、会費規程案(三堀副会長)

5.インシデント事例報告(2 例)(木村副会長):①メインテート錠が一般名処方に変更となっていたが、同規格、類似薬のアーチスト錠と勘違いし一包化。②レセコン入力ミスより 1 回 2 錠の服用であるが、薬袋は 1 回1錠となっており、処方どおり調剤したが 1 錠しか服用しなかった。

6.会員証取扱いの可否(三堀副会長):作成希望者を確認し検討する。

7.薬局専用プリンターについて(事務局):9 月末で保守期間終了。引続き保守契約(月/5,000 円)継続で承認。

10.入会者(木村副会長):賛成 8 名 反対無し、棄権無し

【報告事項】

1.災害に備えた医療関係団体等連絡会議(舟谷理事):①関係団体の連絡体制について・防府薬剤師会の連絡網を作成(12 月までに整備)。エリアは市包括の 4 エリアと同じように区分け。急性期に必要な医薬品・衛生材料等のリストを作成。医薬品の供給については、保険薬局の備蓄では不足する可能性があり、防府市と各医薬品卸と災害時の医薬品供給に関する契約の検討を依頼。②今回決定した救護所について今後市民へ公開。③災害医療研修について平成 28 年 2 月 4 日(木)午後防府市役所南北会議室④その他・災害時、被害を受け対応できない薬局も多数あると考えられる為、災害時の拠点施設である山口県立総合医療センターや三田尻病院の薬剤師に防府薬剤師会の緊急時連絡網の発信者となってもらう必要がある。2 施設の薬剤師と共に各エリアの拠点薬局担当者が一斉に連絡網のアドレスに発信。今後は各薬局代表者の携帯番号・携帯アドレスを開示してもらい連絡網を作成。携帯やメール以外の手段としてアマチュア無線の活用について話があり、10/31・11/1 の 2 日間、周南市で開催されるアマチュア無線講習会と試験を受ける(舟谷理事)次回開催日は 12 月 9 日(水)

2.保険薬局部会地域委員会(舟谷理事)

3.**電子版おくすり手帳普及促進のための拠点薬局選定結果(木村副会長):**会営国分寺薬局・いくも薬局八王子店の 2 薬局

関連事項・その他

1.保健所・保健センター・その他行政関係

・10/1～「こども医療費助成制度」開始。小学6年生まで公費負担となる。

・小児科救急夜間対策として、県立総合医療センター敷地内に休日診療所設置予定

月～金 19:00～22:00

委員会活動

1.保険薬局委員会(木村委員長): 協議会開催日 10/13(火)講演は「リオナ錠の製品特性」(鳥居薬品㈱)。議題は定例理事会報告、県薬保険薬局部会報告、各委員会からのお知らせ、会営国分寺薬局からのお知らせなど。次回開催日は平成 27 年 11 月 10 日(火)。

2.生涯学習委員会(三堀委員長): 研修会開催日程について説明。

3.学校薬剤師委員会(山内委員長): 10/29(木)防府学校保健会研修会(文化福祉会館) 11/15(日)山口県学校薬剤師研修会(山口県教育会館)

4.在宅医療推進委員会(越智委員長):・他職種連携ワークショップを 1/27・28 に開催予定。 ・11/12(木)はあとふるねっと 11 月全体会議(防府市役所 1 号館南北会議室) ・11/20(金)異業種交流会(ベルクラシック防府)

<u>平成 27 年度第 8 回定例理事会</u>

開催日:**平成 27 年 11 月 5 日(木)**19:30～21:00

出席者:福田(淳)、木村、三堀、椎木、原田、越智、竹光、白野、舟谷、山内、吉岡、福田(太)、松村監事

欠席者:笠原監事

議 題

【協議事項】

1.健康フォーラムを終えて今後の対応、方針等(参加者 370 名)(木村副会長):来年の実施予定、10 月 2・23・30 日で調整。花神子社参式等の行事と重ならないように三師会にて協議。配布資料は 400 袋程度とし、体験コーナー開始時間も検討(10:30 か 11:00)指先穿刺は 120 人分用意したが実施は 90 人分。来場者が 12 時位から入場し始めた。通常よりも遅かったためだろう。(三堀)薬等の相談コーナーには、開始後 30 分くらい人が来なかった。相談者数も 10 名程度。(白野)。

2.会員区分における終身会員の追加について(三堀副会長):終身会員の規定がなかったため、定款、会費規定も含めて変更したい。3 月臨時総会にて議決予定。審議賛成 12 名、反対 0 名、棄権 0 名全員一致で可決。

3.一般社団法人防府薬剤師会会員規程及び会費規程の案(三堀副会長):可決。

4. 新年会について(木村副会長):・1/16(土) TKP ガーデンシティ山口防府 19:00～21:00 予定。予算 7000 円/1 人。会費 3000 円/1 人。余興は親睦小委員会担当。

【報告事項】

1.県総 FAX コーナーのパート 9/30 付で退職(事務局):現在 4 名で対応中。

関連事項・その他

1.県薬関係:地域職域薬剤師会協議会報告(福田地域支部長) 保険薬局部会報告(舟谷地域委員):ハザードマップについて説明。12 月 9 日に 3 回目の会議がある。

2.会営薬局関係 月次業績・備蓄関係・その他(吉岡管理薬剤師):インフルエンザ感染者 3 名来局。今後対応。

3.その他・在宅講演について(1 月)多職種連携ワークショップを 1 月 21 日に予定。講演の後ワークショップ 講師:歯科医師会右田先生 演題:嚥下等について(検討中)講演依頼所について事務局にて作成し次回確認。

委員会活動

1.保険薬局委員会(木村委員長)協議会 11/10(火) 演題:ドボベット軟膏について 次回 12/8(火) 演題:エフィエント錠について

2.生涯学習委員会(三堀委員長、原田副委員):研修会開催日程について説明。

3.広報委員会(白野委員長) :ホームページに使用するアプリケーションをバージョンアップした。清流原稿依頼を今月半ばに発送予定。

4.学校薬剤師委員会(山内委員長):11 月は理科室、給食室の検査予定。中関幼稚園に監査が入り、管理薬剤師の設置を指示された。舟谷先生が就任。今後市内の各幼稚園に園薬剤師を設置する必要があるかもしれない。対応について県学薬に問い合わせる。

5.医療推進委員会(越智委員長) :・県薬の予算で在宅研修を行う必要がある。2014 年度は戸田先生にお願いした。2015 年度の対応について検討中。・お薬管理箱について心促協会が作成する権利を持つ。価格については今まで通りとするよう合意済み(他支部には 200 円/1 個)。今後の発注は心促協会に直接行う。

6.小委員会・チーム

①親睦小委員会(竹光委員長)納涼会予算内訳を説明。

その他

・防府薬剤師会主催「薬と健康フェア」(仮)について(竹光理事):今後の計画は三役預かりとし進める。広報はデレシーに依頼予定。2 月 4 日指先穿刺の講習予定。

・総合医療センター処方薬について(白野理事):調剤過誤により患者様が誤った薬を飲んだ場合にはすぐに連絡して欲しい。

・仮決算について(三堀副会長):半期(4 月～9 月) の仮決算を 11 月末までに提出してほしい。

―　防府三師会主催ほうふ健康フォーラム 2015 を終えて　―

生涯学習委員会　三堀　史郎

今年で１０回目になる防府健康フォーラムを１１月１日（日）に開催し、関係者を含み、３７０名の参加者がありました。

今回のタイトルは

市民健康公開講座　２０１５　ほうふ　健康フォーラム

「☆住み慣れたほうふで“健康寿命”を伸ばそう☆」

～健やかで元気に過ごすための健康講座～

と題して「健康寿命」を取り上げました。

講演の始まるまでの間、医師・歯科医師・薬剤師による健康相談、体験コーナーでは、今年も広島大学薬学部臨床薬物治療学の教授と協力して、薬剤師が血液採取よる健康チェックを約７０名に行いました。

講演は、まず、防府医師会副会長の山本一成先生の開催の挨拶より始まり、

講演１「口腔ケアで健康寿命を延ばそう」

山口大学医学部歯科口腔外科　助教　原田　耕志　先生

講演２「市販の薬とサプリメントの上手な使い方」

広島大学大学院医歯薬保健学研究院　　教授　森川　則文　先生

講演３「ロコモ予防でいつまでも若々しく」

山縣医院　　院長　山縣　茂樹　先生

の演題でとても興味深く、特にいつもお世話になっている森川先生の講演聞けて、大変意義のある講演になりました。また、今回は講演３の前に理学療法士の石村先生に体操をしてもらいました。

そして、防府三師会各会長（医師会は山本先生）、防府市健康福祉部長　藤津　典久様、山口県山口健康福祉センター所長西田　秀樹様が壇上に上がり、防府歯科医師会会長の杉山浩一郎先生により共同宣言を行いました。

「共同宣言」

１．３食たべてバランスの良い食事を心がけましょう

２．からだを動かす習慣をつけ、ロコモを予防しましょう

３．前向き思考で心豊かな生活を送りましょう

４．住み慣れた防府で、健康寿命を伸ばしましょう

会場にいらっしゃる皆さんとご唱和していただき、力強い共同宣言となりました。

最後に防府薬剤師会会長の福田淳子先生の閉会の挨拶で終了となりました。

アンケートの結果は、７２名より回答をもらい、口腔ケア、サプリメントと薬の違い、体を動かす事の大切さ等を聞けて良かったみたいです。

また、来年は平成２８年１０月２３日（日）にデザインプラザ防府で開催しますので、皆さんご協力お願いします。

家本薬局　家本　亜希子

ほうふ健康フォーラムは 11 月 1 日に第 10 回を迎えました。アスピラートのロビーで 12 時より血圧測定、体脂肪測定、血糖などの体験コーナー、健康相談(医師、歯科医師、薬剤師、歯科衛生士、歯科技工士)、展示コーナーが始まります。「住み慣れたほうふで健康寿命を伸ばそう」をテーマに 13 時から講演もありました。「口腔ケアで健康寿命を延ばそう」「市販の薬とサプリメントの上手な使い方」の講演の後、休憩時間はストレッチタイム、理学療法士さんによる体操指導で、会場全員で首や肩のストレッチと片足立ちをしました。最後の講演「ロコモ予防でいつまでも若々しく」ではいつもお世話になっている山縣医院の山縣先生が、スーツではなく上下スウェット、普段の診察スタイルで話されました(笑)。来場された方に受付でお配りする資料の中に、今年はロコモチェック関連のものが入っていたのですが、そのチェック方法を先生自ら実演されたので記憶に残りやすかったと思います(この資材、防薬研修室の後ろにまだ残っていたら是非持ち帰ってください)。「若々しいという言葉は若い人には使わない」に納得、見た目の若々しさだけじゃなく身体の若々しさ、ロコモ予防・・・まず自分が実践しないといけませんね。

さて、このフォーラムは三師会で協力し合い続いてきました。初めて参加したのは真ん中の年で私は「スタッフ」の札をさげていました。イベントが始まると、あれはどこ？からトイレまで色々

聞かれるので、準備しながら他のブースを挨拶がてら見て回ります。血液穿刺エリアでは、広島大学の皆さんと防薬の先生、卸さんが、朝から機材搬入でいち早く準備を始めています。このために来られる市民の方が多いので、準備・段取りが大変です。また医師会の先生は相談コーナーにいらっしゃいますが、防薬の展示も毎回見てくださいます。歯科ブースでは歯磨き・噛み合わせの指導や相談が行われます。歯科医・技工士の方々は参加人数も多く賑やかで年々グレードアップしています。その真向かいで、防薬ブースではお薬手帳、カバー、おぼえ書きカードの展示と PR です。白い壁にプロジェクターで画像を映し、BGM つきで毎年工夫しています。他にも疾患に関連した食事のレシピを並べているので、来られた方は気になる疾患、サプリや運動の質問もしてくださいます。今では「薬剤師」の札をさげているからでしょうか、何の前触れもなく薬の質問を受けることもあります。こういう公の場で相談してもらえて嬉しいのですが、展示の 60 分間はタイムセール並みにごった返すので、対応しきれずもったいなくて残念でもあるのです。次回、２月に健康フェアを行いますし、秋には第 11 回フォーラムもあります。薬剤師の札をさげて、居ていただけるだけでも心強いので、血液穿刺とともに皆様のご協力、お願いいたします。薬局の外での薬剤師の姿、仕事ぶりを知ってもらい、防府の薬局・薬剤師をもっと身近に感じてもらえるといいですね。甘い考えでしょうか。

―　山口健康福祉センターからのお知らせ　―

生活環境課　環境衛生薬事班

インフルエンザの季節到来

１．抗インフルエンザウイルス薬に関する注意喚起について

平成 27 年 11 月 18 日付け薬生安発 1118 第 6 号「抗インフルエンザウイルス薬の使用上の注意に関する注意喚起の徹底について」

＜概要＞
抗インフルエンザウイルス薬投与後の異常行動の発現について、これまでと同様の注意喚起を引き続き徹底することが適当とされた。

２．期限切れワクチンの使用に関する注意喚起について

平成 27 年 7 月 21 日付け健感発 0721 第 1 号「有効期限切れワクチンの誤接種防止について」

＜概要＞
卸売販売業者は、有効期限が残り 3 ヵ月を切っているワクチンを出荷する場合には、文書にて確実に有効期限を周知するように、と示された。医療機関は、ワクチン接種時には有効期限を逐次確認するように、と示された。

「はたちの献血」キャンペーン開催

献血者が減少しがちな冬期において安全な血液製剤を安定的に確保するため、新たに成人式を迎える「はたち」の若者を中心として、広く国民各層に献血に関する理解と協力を求めるとともに、献血の継続的な推進を図ることを目的として、上記のキャンペーンが全国一斉に実施されます。

山口・防府地区では、以下の日程で実施します。

◆山口地区　平成 28 年 2 月　7 日（日）10:00～16:00　ゆめタウン山口

◆防府地区　平成 28 年 1 月 31 日（日）10:00～16:00　イオンタウン防府

山口県ジェネリック医薬品安心使用促進セミナー開催

ジェネリック医薬品について理解を深めていただくための機会として、一般県民、医療関係者を対象にしたセミナーが以下の日程で開催されます。

◆平成 28 年 2 月 21 日（日）13:30～16:00　サンライフ萩

―　学校薬剤師の一年　―

防府学校薬剤師委員会委員長　山内　裕之

今回は学校薬剤師の PR を兼ねて、学校薬剤師の一年間を私の心の声入りで振り返り、皆様にお伝えしようと思います。

４月－校長先生や新任の先生がわざわざあいさつをしに薬局に来られた。何か恐縮するな・・。とにかく一年頑張るぞ。

５月－山口県学校環境衛生大会だ。学校薬剤師の知識を得るため参加してみよう！

６月－プール水質検査が始まった。まだ少し寒いが子供たちがんばってるね。

７月－第２回のプール検査しなくちゃ。あれ？給食室の衛生検査のため学校訪問したり、学校保健委員会に呼ばれて親御さんや先生の前で話したり・・何か急に忙しくなったぞ。

８月－第３回プール水質検査。学校夏休みだけど何かと行事があるんだな。

９月－２学期開始。運動会に来賓として呼ばれてしまった・・。少年のころ来賓ってもっとえらい方々がするものだと思っていたのに・・。どうしよう。

１０月－防府市学校保健大会がある。これ、２年に１回学校薬剤師が市内の学校の先生やＰＴＡの前で話さなきゃいけないんだ・・大変！とりあえずどんなこと話しているのか、行って聞いてみよう！

１１月－理科室の劇物検査。酸と塩基をしっかり分けて保管されているかなどをチェック。

１２月－今年ももう終わりか。その前に給食室の検査しないとね。

１月－薬物乱用講義そういえば頼まれていた・・。薬剤師の職能に一番近いし、健全な子供達の成長に寄与するため、しっかり頑張ろう！「薬物乱用ダメ！ゼッタイ！」

２月－ストーブ使っている教室は空気の検査をしっかりしなければ。３学期も給食室検査があるし忙しいな。

３月－ばたばたと仕事してきたけどあっという間の卒業式。また来賓として呼んでもらったので、子供達を見届けたいけど・・やっぱりこっちも緊張するな・・。影ながら、６年生の未来を祝福しています。

個人的な意見を交えて振り返ってみましたが、なんか年間スケジュールを書いていると結構忙しいですね・・。これじゃ逆効果・・。学校薬剤師の募集 PR になっていない！！そんな気にもなってきました。またこの他にもタバコ講義や、先生向けの飲酒運転撲滅のためのアルコール講義、黒板の検査や照度検査、医薬品適正使用講義など、まだまだたくさん各々活動してもらっています。

今、我々薬剤師は２４時間体制や介護・在宅業務などでどんどん仕事が増えてきて「学校薬剤師まで手が回らない」という先生方も多いと思いますが、だからこそ皆様の手助けが必要です。学校薬剤師に興味がある、母校をやってみたい、薬局・自宅の近くに学校があるなどきっかけは何でも良いので、興味のある先生は遠慮なく声をかけてもらえたらと思います。希望学校を逆指名してもらっても構いませんよ。やる気のある先生大歓迎です。

―　薬と健康フェアのご案内―

桑陽病院　竹光　茂樹

　このたび（一社）防府薬剤師会では、平成 28 年 2 月 21 日（日）に「くすりと健康フェア」と題しまして、地域の健康増進への寄与を目的とする事業を実施いたします。

　午前の部では、講師として狭間研至先生をお招きし、これからの地域医療と薬局の果たす役割についてご講演いただきます。あわせて、これまで当会と心促作業福祉センターが協働して取り組んでまいりました「お薬管理箱」につきまして、最新の情報提供を行う予定です。

　また、午後の部では、広大教授　森川先生のご厚誼を賜り自己採血による簡易検査を中心に、無料の健康チェックや健康相談といった体験コーナー、在宅医療に関連する福祉・介護用品や栄養機能食品などの展示・販売コーナー、野菜ソムリエによる料理教室など、主に一般市民を対象とするさまざまなイベントを実施いたします。

　さらに、ルルサス1F わっしょい広場においては、お子様連れのご家族が気軽にご参加いただけるよう、子供向けの無料イベントもあわせて実施いたします。

　会員のみなさまにおかれましては、本イベントの実施に際しましてなにとぞご理解とご協力をお願いいたします。特に簡易検査を中心に、当日の運営にスタッフとしてご協力いただける方を切望しております。およそ 30 名ほどスタッフの募集を検討しております。

　年明け以降、おってスタッフ募集のご案内をさせていただきます。その折にはぜひとも、みなさまのご理解とご協力、ご支援を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

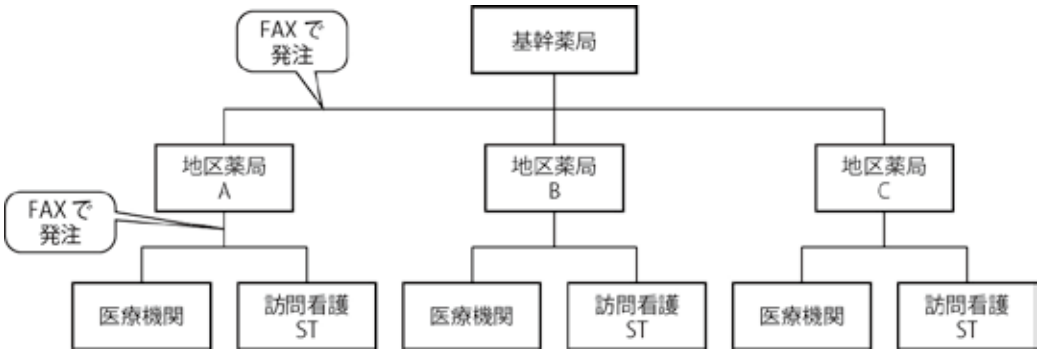
―　モデル事業実施のお知らせ　―

山口県薬剤師会　在宅医療委員会

山口県薬剤師会では、山口県の委託を受けて平成 26 年度から「衛生材料等の円滑供給のための体制整備事業」に取り組んできました。この度、防府薬剤師会のご協力をいただき防府地区で「衛生材料等の小分け販売に係るモデル事業」を実施いたします（２月に実施予定）。

■モデル事業について

薬局での衛生材料等の小分けを含む販売については、すでに対応されている薬局もあると思いますが、今回のモデル事業では、より多くの薬局に参加していただけるよう次のようなシステムを考えています。



1. 基幹薬局には地域で汎用されている衛生材料のうち、特に使用頻度の高いものを備蓄しておく（比較的使用頻度の低いものは卸から取り寄せで対応する）。
2. 医療機関、訪問看護ＳＴから注文を受けた薬局は、自薬局で在庫していない衛生材料等については基幹薬局から仕入れて（小分け販売）、医療機関、訪問看護ＳＴに販売する。
3. 地域で汎用されている衛生材料等を掲載したカタログを作成し、医療機関、訪問看護ＳＴはカタログから選んで薬局にＦＡＸで発注する。

平成 28 年度調剤報酬において在宅医療等への貢献度による評価を行うとされており、在宅医療への取組みは今後ますます重要となってきます。また、医療・衛生材料等の提供拠点としての役割を果たすことも求められています。モデル事業にご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

※事業の詳細については後日お知らせいたします。

■編集後記■

明けましておめでとうございます。

2016 年の干支は丙申（ひのえさる）です。

某サイトによると丙申の年は「これまでの努力が形になる年」とかかれていました。

今までの自分を見直してみることで、考えもしなかったことや新しい発見がたくさんできる年になるかもしれません。

おさるさんのような行動力を発揮して、元気よく楽しい 1 年になるといいかなと思います。

(一社)防府薬剤師会　広報委員会

（白野　陽正、松井　都世子、渡邊　太朗、青谷　元喜、佐藤　洋平）

発行所

〒747 - 0028　防府市東松崎町 4 - 23

(一社)防府薬剤師会

TEL:0835 - 38 - 4360

FAX:0835 - 38 - 4371

URL:http://hoyaku.jp/

e-mail:info@hoyaku.jp

発行編集人　福田　淳子

印刷所　　瞬報社オフリン印刷株式会社

山口市小郡下郷 2410

TEL:083-972-5678